

◆学生担当……………（㊟森田直晃委員） ・学生ひのきしんデー とき 9月19日 お声掛けの方、よろしくお願いいたします。 ◆広報庶務部……………（㊟鈴木豊司委員） ・ふれあい折り込み8月は2組です。 ◆時報手配り……………（㊟鈴木豊司委員） ・8月7日、8月12日号は直送となります。 8月19日号発送ありません。8月21、28日／9月4、11、18日拠点教会到着となりま す。暑いので体調管理に気を付けて無理をな さらずお願いいたします。 ◆社友会……………（㊟杉本和弘委員） ・スキットを申し込まれました、組長さんに連絡です。8月28日頃にスキットが届く予定です。9月2日の運営委員会にてスキット代を頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い いたします。		◇8月 定例支部活動 ◆合唱団アヴァンティー練習日 とき 今年度の上半期練習日 8月5、19／9月2、16日／10月7日、 21日／11月4日2、18日／12月2、16日 会場 鴨江アートセンター（206号） ・団員大募集 おうたを通して教祖の教えを学び、色々な歌を歌って、合わせる楽しさを共にしませんか。 ◆あらみち会…（㊟山本明久委員） 日時 27日（木） 9時15分～12時 会場 和加道分教会 講話 伊藤先生 会場責任者 金原泰彦委員 7月の猛暑も乗り切り、いよいよ後半の始動です。どうか多くの方のご参加お待ちしております。	
◇定例委員会・例会 ◆運営委員会……………正岐道分教会 とき 9月2日（水） 9時30分 当番委員 鈴木通信委員 ◆青年会献血……………みゅーず 休会させていただきます。 ◆婦人会……………例会 休会させていただきます。		◇各組活動 【1組】……組長 鈴木 豊司（濱 東） 〈配本・集金〉 8月28日（金） 濱 東 〈合同会議〉 9月5日（土） 15時 〈ひのきしん〉 休会です 【2組】……組長 澤田 常和（愛孝心） 〈配本・集金〉 9月6日（日） 午前 【3組】……組長 長田 虎夫（濱 都） 〈会長会議〉 8月27日（木） 10時 濱 都 〈ひのきしん〉 日時未定 曳 馬 【4組】……組長 谷口 和幸（四日市浜） 〈合同会議〉 9月9日（水） 9時30分 四日市浜 【5組】……組長 森田 直晃（和加道） 〈集 金〉 8月28日（金） 9時30分 和加道 【6組】……組長 鈴木 顕正（東濱名） 〈配本・集金〉 9月5日（土） 東濱名 ふれあい 配布・集金 【7組】……組長 太田 貴之（濱 名） 〈組例会〉 9月9日（水） 10時 篠 原	

ふれあい	
2026年 8月号 No.504	会 と 支 部 の 遠 西
月日がいま、どんな事やとて あらわれでたる事わなけれど 第八号―66	

学生担当委員会 森 田 直 晃 （和加道分教会） 私は学生担当委員会のご用を とめさせていただいています。学 生担当委員会の役割は、次代を担 う学生たちと向き合い、信仰の喜 びを伝え、次の世代へと道をつな いでいくことです。その大切さを 改めて考えていた折、先日行われ たサッカーワールドカップを見な がら、強く心に残ったことがあり ました。 惜しくも日本は敗れてしまいまし た。しかし、私は結果以上に、そ の歩みそのものに感動しました。 今でこそ、日本がワールドカップ に出場することは当たり前のよう に思われています。しかし、昔は ワールドカップに出ることさえ夢 でした。		何度も悔しい思いをし、何度も跳 ね返され、それでも諦めることな く努力を積み重ねてきました。そ して、その世代が次の世代へ経験 を伝え、次の世代がさらにその先 へバトンを渡し、そうした積み重 ねが何十年も続いた結果、ワール ドカップへ出場できるようになり ました。 しかし、出場しても勝てない時代 がありました。それでも努力を重 ね、ついにはグループステージを 突破し、今では「世界一を目指す」 という言葉が現実味を帯びるとこ ろまで来ています。 この姿を見ていると、「一步一步 積み重ねること」の尊さを改めて 感じます。 信仰もまったく同じだと思いま す。教祖は、陽気ぐらしという 大きな目標をお示しくださいまし た。しかし、それは一代で完成す るものではありません。親が道を	
通り、その姿を子が見て育ち、子 がまた次の世代へと信仰の心を伝 えていく。そうして代々にわたつ て成人を積み重ねながら、少しづ つ陽気ぐらしの世界へ近づいてい くと思います。 私たちもまた、次の世代へ渡す役 目をいただいています。春のおち ばがえり大会で、真柱様は、「陽 気ぐらしを実現していくために は、何と言っても親神様、教祖の 思召を心に治めて身に行う人が増 えていかなければなりません。そ して、それだけでなく、次の時 代、次の時代へと間違いのない信 仰をつないでいかなければなりま せん。」とお話してくださいました。 学生担当委員会のご用はまさに 「次の時代へ信仰をつないでい く」ためのお役目です。学生会活 動やおちばへの帰参、一人ひとり との関わりの中で、すぐに目に見 える結果が出るとは限りません。		しかし、その時にかけて言葉 や共に過ごした時間は、学生 一人ひとりの心に信仰の種と して蒔かれていきます。 その種は、いつか芽を出し、 やがて教会や支部を支える人 材となり、さらに次の世代へ と信仰のバトンをつないでい くことを信じて、未来の道を 担う学生たちのために、一人 でも多くの学生がおちばに足 を運び、教祖のお側で親神様 の思召に触れ、仲間と共に信 仰の喜びを味わえるよう、こ れからも心を寄せて学生育成 に努めさせていただきたいと 思います。	
			



(前回より)

そのおつとめを毎月つとめながら、親神様が下さる“ふし”

の尊さを心の底から感じています。妹さんのお助けに取り組ん

だ直後、妹さんがですね、「姉は亡くなってしまいましたけれども、亡くなる直前に『あ

なたもつらいことがあったときは、教会を頼

るんだよ。教会は心が休まるし、会長さんは

どんなことでも話を聞いてくれる。だから相

談するのよ。』と話をしてくれていたんです。」

と私に打ち明けてくれました。その時に、亡

くなってしまったけれども、出直された方の

尊い思いを知ることができて、ようやく心に

安堵感のようなものを感じて、出直していっ

た方の写真を眺めながらですね、妹さんの前

で涙を流しました。

リーフレットに『人生の節目は時に、つらさ

や悲しさなどを伴いますが、どのような中にもあるありがたさに気づくと、前を向いて歩

みだせるようになり、やがて、ふしがあつて

良かったと思える日を迎えます。ふしは自ら

が育つための親神様からのお計らいです。』と書いた理由をお分かりいただけるかと思いま

す。

三年千日、3年目になりました。今年は『人救

けたら我が身救かる』という言葉を、『人の

ために尽くす生き方を』というテーマですね、

リーフレットを作らせていただきました。だけ

どこのリーフレットはまだ私のところに届いて

おりません。おちばではもうできましたよ、と

言つてですね、連絡くれましたが。ですので今

日はここで朗読することができません。でもそ

の代わりにこのテーマで一つ、朗読したいもの

がございます。それはですね、私は3年前、こ

の三年千日に入つた時からですね、『おやさま

のあかり』という詩を書いてですね、道友社

からこうした絵本を出版していただいております。

「私たちの心の中にはみんな教祖があかり

を灯してくださっているんですよ」という、そ

ういう詩です。これが3冊続くんですが、昨年

の年末に「教祖のあかりを感じることはとても

大切なことだ。教祖もきつと喜んでくださるに

違いない。でももつともつと教祖に喜んでいた

だくことは何だろう。」と自分に問いました。

それはですね、きつと“おさづけを取り次ぐ

こと“だと思ふんですね。そしてこの絵本の

4冊目、『続 おやさまのぬくもり あの人に

おさづけを』という詩を書かせてもらいまし

た。これを読ませていただきます。

『おやさま。おやさまのあかりを心に灯して

いただいたあの日から、笑顔あふれる日はも

ちろんのこと、切なさに涙する日も、そつと

胸に手を当て、おやさまのあかりを確かめる

私です。心にいつもおやさまがいてくださる

ことが嬉しくて、ありがたさでいっぱいです。

これまでに体験した苦しさの中にも、たくさ

んのありがたさがあることに気づき、いつの

日か生きづらさを抱える人の心におやさまの

あかりを届けたい、そうおやさまにお誓いし

ました。幼き日、祖母に取り次いでもらった

おさづけのぬくもりを思い出し、私もいつか

どなたかにおさづけをお取次ぎしてみたい、

おやさまを感じてもらいたいとの思いが、心

にじんわり湧いてきたのです。

(次号へつづく)

《第4回 ようぼく一斉活動日 講話より》 《白熊 繁一 先生》

支部だより

立教 189年
R 8.8
NO.610

◆本部・教区事項

◆マイクロバス・ワゴン車などを利用してのお
ちばがえりについて

・運転手付きのマイクロバスの手配は、国土交
通大臣の許可を受けたバス会社を利用しまし
よう。

・レンタカーのマイクロバスには運転手は付い
てません。

・違法な「白バス」を利用して事故に遭つた場
合、保険の適用がないことがあります。

◆支部事項

◆布教部…………… (㊟ 長田虎夫委員)

・今年の9月1～7日は『教会長布教実動週間』
がございます。

・にをいがけドリル座談会

『にをいがけを楽しもう』

YOUTUBEで視聴できる

ようになりました。

・全教一斉にをいがけデー



座談会「にをいがけを楽しもう」|天
理教布教部

9月27～29日

・9月28日～30日の全教一斉にをいがけデーの
活動計画の提出をお願いいたします。

×切 8月8日

◆災害隊…………… (㊟ 水野慎治委員)

・令和8年度熊本地震本

本部隊出動が決まりました。

主に西日本方面 九州、山口、愛媛、広島、

本部までの範囲です。

第一次隊～第五次隊

8月6日～18日までの期間です。

◆婦人会…………… (㊟ 鈴木千賀委員)

・休会とさせていただきます。

8月29日開催の『静岡教区婦人会みちのだい

育み塾』にご参加ください。

・立教189年静岡教区婦人会

みちのだい育み塾

8月29日(土) 10時～12時45分

講演テーマ 『心の花を咲かせよう』

講師 伊橋 幸江先生

参加御供 1000円(昼食代含む)

※託児ございます。

※対象者：女子青年、子育て中のお母さん

とその年代の女性15歳から50歳位

マイクロバス日程 バスは2台出します

7時50分 和平分教会 出発

8時20分 袖ヶ浦分教会 出発

9時30分 教務支庁 到着予定

参加申込・お問合せは各組長までお願い

します。

バス代は支部婦人会で負担します。どう

ぞご利用ください。

・ハープの会…………… (㊟ 伊藤善美委員)

休会とさせていただきます。

・女子青年例会は休会とさせていただきます

す。

◆青年会・献血担当… (㊟ 杉本真俊委員)

・今月は休会させていただきます。

◆少年会…………… (㊟ 小田木智嗣委員)

・サマースクール静岡途中経過報告

前半隊隊員

男子2名

後半隊隊員

男子2名・女子2名

後半隊カウンセラー

男子1名・女子3名

送り出していただいた先生方ありがとうございました。